

# 令和5年度 まえばし環境家族 実施結果報告書

## 1. 実施結果

・参加した家族の数 = 3,545家族

【エコマスター】

・目標を達成できた家族の数 = 2,210家族 (全体の 62.3%)

\*小学生：ほとん 30個 中 21個以上ぬれた家族

・エコマスター\*になれた家族の数 = 2,848家族 (全体の 80.3%)

\*一般：ほとん 27個 中 19個以上ぬれた家族

## 2. 取り組んだ感想や意見など

### ★たくさん取り組めた理由

ほとんを全部ぬれたのは 837家族だったころ！



- ・普段から取り組んでいる。
- ・動物が好きで絶滅しないように頑張った。
- ・電気代を節約したかった。

- ・家族で声をかけあった。
- ・学校で環境やSDGsについて学んだ。
- ・色を塗るのが楽しかった。

### ★あまり取り組めなかった原因

むずかしかったこともまた挑戦してみるころ～



- ・意識して取り組めなかった。
- ・プラグをこまめに抜けなかった。
- ・手を洗う時に水を出しっぱなしにしてしまった。

- ・残さず食べるのがむずかしかった。
- ・テレビを見る時間を減らせなかった。
- ・暑くてエアコンの温度を下げられなかった。

### ★取り組んだ感想など

みんなの取り組みでまえばしの環境を守ることができるころ！



- ・環境のことを考えるきっかけとなった。
- ・節約を意識したら、エコにつながった。
- ・エコが簡単にできるとわかった。

- ・ひとりひとりの取り組みが大切だと気づいた。
- ・達成感が得られて気持ちが良かった。
- ・夏休みが終わってもエコな生活を心がけたい。

## 3. 最後に



「まえばし環境家族」にご参加いただきありがとうございます。

今年も多くの方に参加いただき、エコマスターになれた家族の数が8割を超えるなど、皆さんの環境に対する意識の高さが取組結果につながったのだと感じました。

感想の中には「家族みんなで取り組んだことによって家族の仲がさらに深まった気がした」といった声がありました。環境にやさしい生活は、節約になるだけでなく、家族団らんにも繋がります。

一人で頑張っても効果が少ないように思えますが、みんなで行動することで大きな効果が得られます。大切なことは「決して無理をしない」、「できることから始めて習慣にする」ことです。

ぜひ、家族で協力して環境にやさしい生活を続け、未来の環境を自分たちの手で守りましょう。